

当院にてがん生殖医療以外(*)の適応で卵子凍結を実施された方へ

* がん生殖以外の適応の例... ご本人の希望で実施した卵子凍結(社会的卵子凍結)／卵巣の良性腫瘍の手術を行う前の卵子凍結／早発卵巣不全が予測される持病をお持ちの方の卵子凍結など ご自身の卵子凍結がこの研究の対象になるかわからない方は主治医にご確認ください。

「本邦におけるがん・生殖医療以外の適応による卵子凍結の実態に関する個票調査研究」へのご協力をお願い

近年、将来の妊娠・出産に備えて行われる卵子凍結(いわゆる社会的卵子凍結)や、卵巣機能低下リスクを有する疾患に対する卵子凍結が増加しています。しかし、国内における実施状況や有効性、安全性についての実態は十分に明らかになっていません。

がん・生殖医療以外の適応による卵子凍結について、その患者背景、治療内容、凍結卵子の使用状況および妊娠・分娩転帰等を調査し、今後の適切な医療提供体制の構築に役立てることを目的とし調査研究を行います。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、

- ・診療情報などを研究目的に利用または提出することを希望されない場合
- ・研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合

には、2026 年 9 月 30 日までに担当医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

【研究課題】本邦におけるがん・生殖医療以外の適応による卵子凍結の実態に関する個票調査研究（審査番号****）

【主任研究機関名及び研究代表者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関／東京大学大学院医学系研究科・産婦人科学講座

研究代表者 原田美由紀 教授

担当業務 研究計画立案、データ収集・解析・解釈

【共同研究機関】

①研究機関 神谷レディースクリニック

研究責任者 岩見菜々子 診療部長

担当業務 データ解析・解釈

②研究機関 東邦大学産婦人科

研究責任者 片桐由起子 教授

担当業務 データ解析・解釈

③研究機関 秋田大学産婦人科

研究責任者 白澤 弘光 准教授

担当業務 データ解析・解釈

④研究機関 山王病院

研究責任者 堤 治 名誉院長

担当業務 データ解析・解釈

⑤研究機関 HORAC グランフロント大阪クリニック

研究責任者 森本 義晴 院長

担当業務 データ解析・解釈

⑥研究機関 群馬大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座

研究責任者 岩瀬 明 教授

担当業務 データ解析・解釈

【既存試料・情報の提供のみを行う者】

別紙参照

この研究に使用する情報は対象者一人ひとりに新たに研究用 ID を付与し匿名化したのちに、共同研究機関の範囲のみで利用されます。

【研究の目的】

今回の調査では、がん・生殖医療以外の適応による卵子凍結について、実際に凍結卵子を使用した方のカルテから、治療内容や凍結卵子の使用状況および妊娠・分娩の結果等を調査します。それにより、今後の卵子凍結における適切な医療提供体制の構築に役立てることを目的とします。

【研究期間】

実施許可日から 2031 年 12 月 31 日まで

【研究の対象】

当院において、開院以降 2025 年 11 月末までにがん・生殖医療以外の適応で卵子凍結を実施し、その凍結卵子を使用された方。

ご自身が研究の対象に該当するか不明な方は主治医にご確認ください。

【研究方法】

診療録(カルテ)から以下の情報を収集し、個人を特定できないように匿名化したうえで解析を行います。研究対象者の皆さんのお名前等が、他機関に伝わることはありません。また特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

(収集する情報)

年齢、妊娠・出産歴、卵巣予備能（AMH 等）、刺激法、適応、保険診療の有無、採卵数、凍結卵子数、合併症の有無、凍結卵子の使用状況、妊娠転帰、産科合併症、分娩様式、出生時の状況など

なお、氏名や住所など個人を直接特定できる情報は研究には使用しません。研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

収集した情報は代わりに新しく研究用の ID をつけてどなたのものか分からないように加工し、研究者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンや研究責任者の部屋にて厳重に管理します。研究結果を学会発表や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。ただし、参加拒否の申し出期限までにお申し出いただいた場合には、当診療部門においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、あなたの試料や情報を廃棄することができます。

【研究への参加拒否について】

本研究は、通常診療で得られた情報を用いて実施する観察研究であり、新たな検査や費用負担は生じません。この研究のためにご自分（あるいはご家族）の情報を使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。なお、研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

国内外の学術雑誌での公開にあたっては、研究成果の第三者による検証や複数の研究の結果を統合して統計的に検討する際の際の原資料となることもあるために、解析・論文作成に用いたデータを学術雑誌社・学会（誌）へ提供・公開すること、また保管されることがあります。提供・公開されたデータは国内外にある学術研究機関だけではなく、製薬企業等の民間企業等により、研究や製品開発等のために分析、利用される可能性があります。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。

取得した情報は厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保管期間終了後には、パソコン内の電磁的文書は専用消去ソフトを用いて完全抹消し、紙資料についてはシュレッダーで裁断し廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属: HORAC グランフロント大阪クリニック

氏名: 佐藤学

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、2025 年度日本産科婦人科学会専門委員会生殖内分泌小委員会「本邦におけるがん・生殖医療以外の適応による卵子凍結のあり方の検討小委員会」の補助金から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2026 年 7 月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者: 森本 義晴

連絡担当者: 佐藤 学

〒530-0011

大阪市北区大深町 3-1 グランフロントタワーB15F HORAC グランフロント大阪クリニック

電話: 06-6377-8824

研究代表者: 原田美由紀

連絡担当者: 國富千智

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 女性外科

電話: 03-3815-5411 ファックス: 03-3816-2017